

News Release

DX 教育研究センター

担当: 柳原 (DX コーディネーター)

電話: 0766-56-7500 (内線 2153)

dxc_info@pu-toyama.ac.jp

令和 8 年 8 月 24 日

DX 教育研究センター「産学連携勉強会」 ～自社の困りごとを、大学に持ち込んでみる 2 日間～

DX 教育研究センターでは、昨年に引き続き、積極的な産学連携への取り組みとして、大学から企業に向けて研究シーズを発信する「産学連携勉強会」を開催いたします。昨年度は多くの企業のみなさまにご参加いただき、ご好評をいただきました。

本勉強会では、富山県立大学の研究内容を、企業のみなさまが自社の課題と結びつけて考えやすいかたちでご紹介し、“明日から使えるヒント”を提供します。

勉強会は全 2 回構成。基調講演では、新規事業創出における外部連携の重要性や、昨今のオープンイノベーションの潮流をふまえ、共同研究の有効性をわかりやすく解説します。さらに、大学の教員 4 名が、「どのような困りごとの解決につながるのか」という視点から、それぞれの研究内容をわかりやすく解説します。両日とも交流会を実施いたしますので、企業が持つ課題について、専門家の視点で具体的なアドバイスを受けることも可能です。

■概要

1 日時・場所

日時: 令和 8 年 10 月 6 日 (火)・10 月 7 日 (水) 各回 14:00-16:30

場所: 富山県立大学 DX 教育研究センター (富山県射水市黒河 5180)

2 スケジュール

<第 1 日目>

第 1 部: 基調講演

「中堅・中小企業における新規事業の必然性と外部連携・共同研究の活用」

第 2 部: 研究紹介

制御工学領域 : 工学部 電気電子工学科 助教 阿久津 隼

視覚・VR 領域: 情報工学部 情報システム工学科 講師 井上 康之

<第 2 日目>

第 1 部: 基調講演

「体系的に学ぶ、中堅・中小企業のイノベーションとオープンイノベーション」

第 2 部: 研究紹介

動作計測領域 : 情報工学部 知能ロボット工学科 講師 松本 賢太

ヘルスケア領域: 情報工学部 情報システム工学科 講師 崔 高超

3 参加費など

参加費: 無料

事前申込: 参加ご希望の方は、事前申込が必要です。

締切: 10 月 2 日 (金)



申込はこちら

■基調講演について

・講師プロフィール



株式会社ゼロワンブースター

代表取締役 合田 ジョージ 氏（第一日目登壇予定）

MBA・理工学修士。東芝、村田製作所にて商品企画やグローバル営業に従事後、Nobot で海外展開とマーケティングを統括し、KDDI グループによる買収後は海外戦略部長を務める。2012 年に 01Booster を共同創業し、事業創造アクセラレーターの運営とアジアでのプラットフォーム構築に取り組む。



株式会社ゼロワンブースター

取締役 加藤 剛広 氏（第二日目登壇予定）

大手メーカーでの研究開発を経てネットベンチャーに参画し、部門長として複数事業を売上 10 億円・70 名規模へ牽引。グロービスでは新規事業の立ち上げと教育に従事。現在は 01Booster 取締役としてアクセラレータープログラムの拡大に取り組むほか、グロービス経営大学院専任教員などを務める。

・基調講演のテーマについて

・第 1 日目

「中堅・中小企業における新規事業の必然性と外部連携・共同研究の活用」

外部連携や共同研究は、新規事業を実現するための「手段」です。本講演では、そもそも何のために新規事業に取り組むのかという出発点に立ち返り、取り組むべき理由を明確にしたうえで、外部連携・共同研究をどのように活かすのかをお話しいたします。

・第 2 日目

「体系的に学ぶ、中堅・中小企業のイノベーションとオープンイノベーション」

オープンイノベーションの考え方を理論から体系的に整理し、大学等の研究シーズをどのように探し、自社の課題と結びつけていくのか、その基本的な進め方をダイジェストでご紹介いたします。

■報道機関の皆様へ

本イベントは、昨年度から継続して実施しているものであり、県内の産学連携の気運を高めるための重要な施策と位置付けております。

報道機関のみなさまにおかれましては、当日の取材に関して格段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

当日は基調講演に加え、センター所長の唐山教授からご挨拶を申し上げ、産学連携に向けた意気込みをお伝えする予定です。

基調講演で登壇いただく講師、研究を発表する 4 名の教員へのご取材やインタビューも可能です。

取材に関するご連絡は、DX 教育研究センターの柳原までご連絡ください。